

ポッチャのルール

名和地区子ども会育成会

ポッチャはジャックボール(白球)を目標にして赤と青が投げ合います。
全球投げ合ってジャックボールに近い方が勝ち、というゲームです。

じゃんけんて勝ったチームがボールの色を決めます。先攻なら赤ボールを使います。

白いジャックボールを赤が投げます。(ジャックボールは審判が手渡しします)

ジャックボールを投げた人が続けて自分のボールを投げます。

次に青がボールを投げます。

的のジャックボールに近い方が次に投げます。

相手よりジャックボールに近づいたら投球交代です。(常に遠い方が投げます)

両チームが6球ずつ投げ終われば1エンドが終了です。得点を計算します。

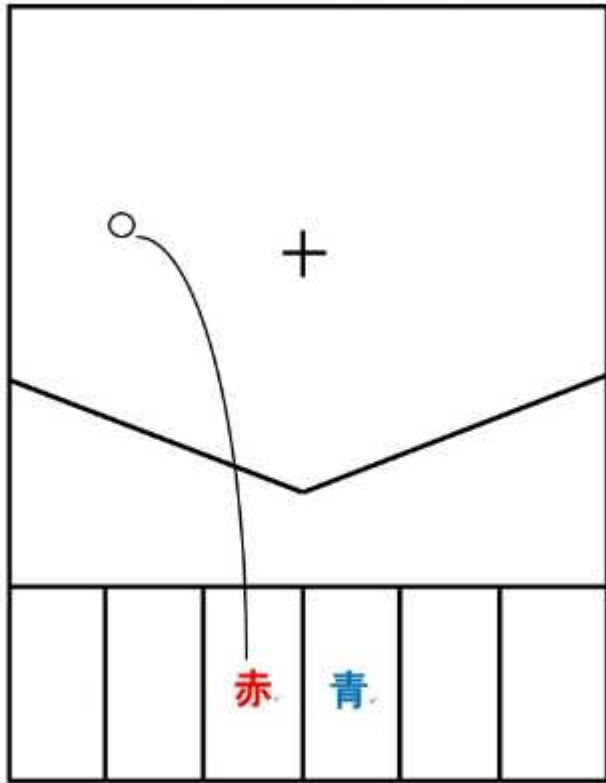
指定エンドが全て終了したら、合計得点で勝敗が決定します。

名和大会では4エンドやって合計得点で勝敗を決めます。

1エンド・3エンドは赤が先攻、2エンド・4エンドは青が先攻とします。(球色は変えない)

チームは1対1の個人戦と3名1チームで戦う団体戦があります。

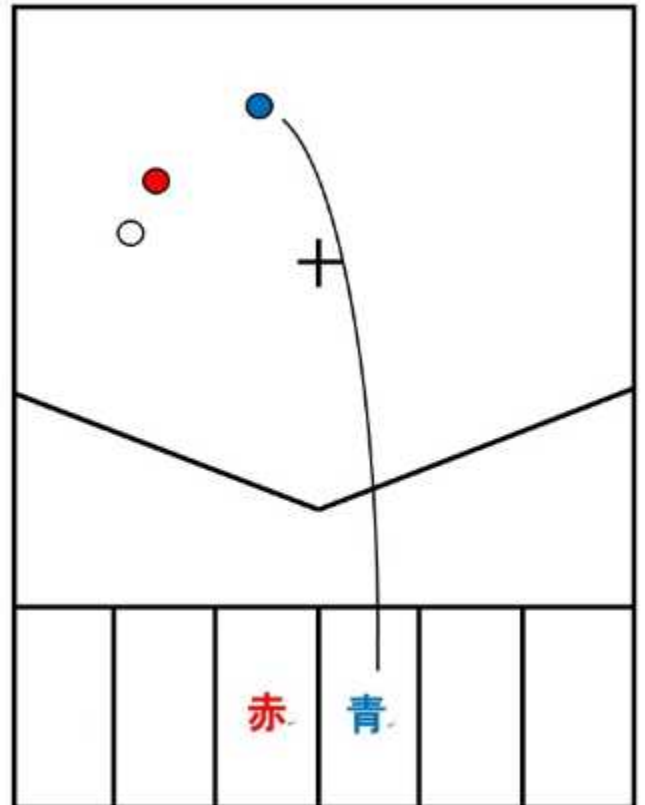
(1)



最初のジャックボールは赤が投げる。

まずはコートに並んだあとには白ボールの投球です。
最初に白ボールを投げるのは必ず赤からです。
ジャックボール(白)を投げた人が続けてボールを投げます。

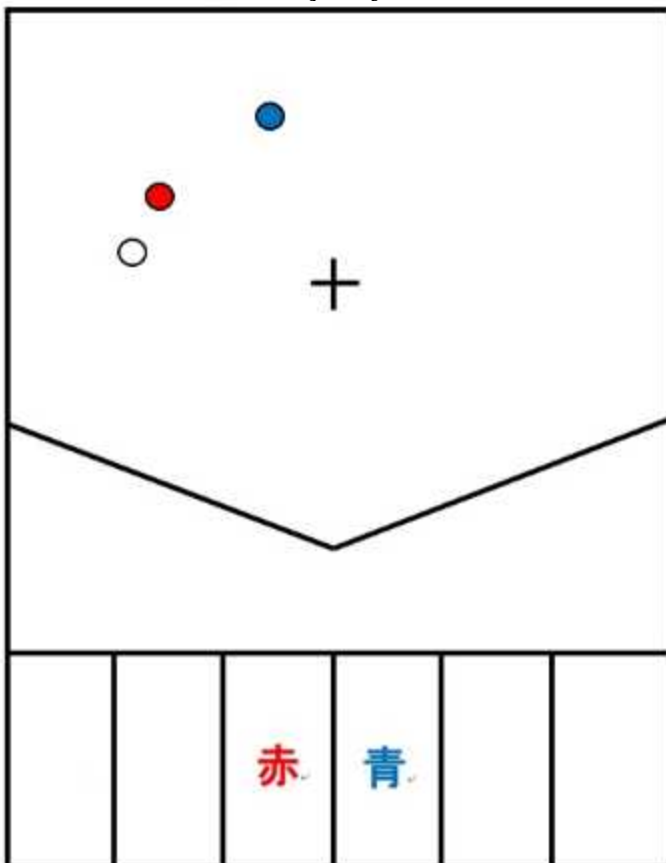
(2)



相手側の青が投げる。

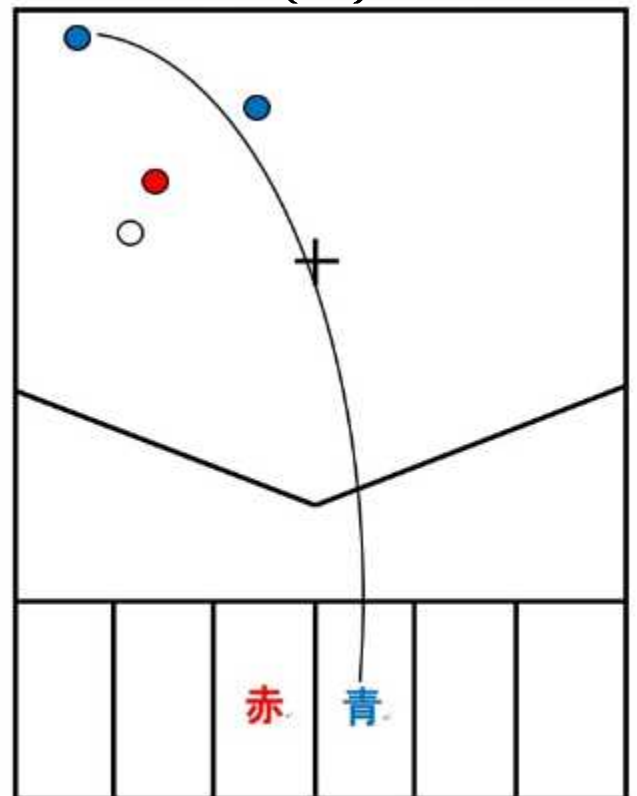
次に青がボールを投げます。

(3)



赤と青がボールを投げました。
では次にボールを投げるのはどちらか。コートを見てみましょう。
ジャックボールに遠いのは赤でしょうか、青でしょうか。

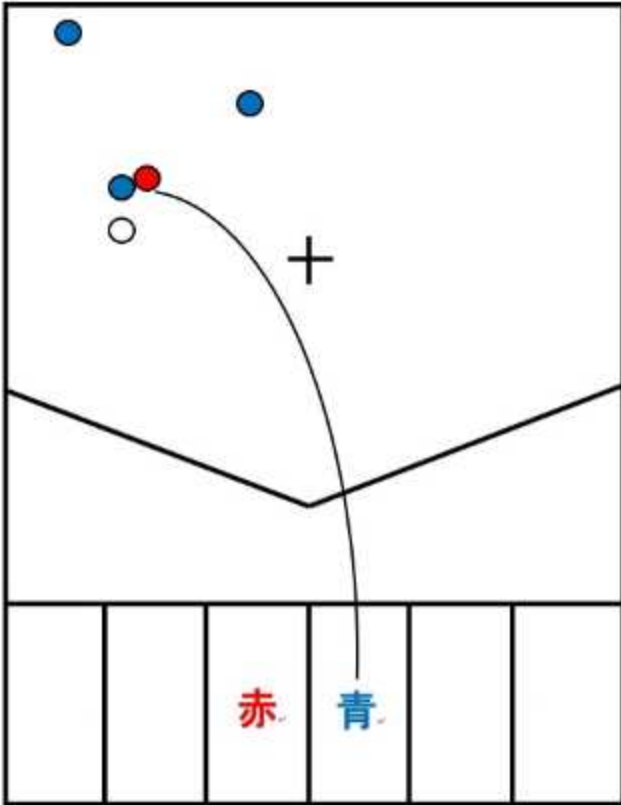
(4)



ジャックボールに遠い青が続けて投げる

ジャックボールに遠いのは青ですね。
次からはジャックボールに遠い方が投げます。
青が投げましたが、赤より近づけることが出来ませんでした。よって次に投げるのも青です。

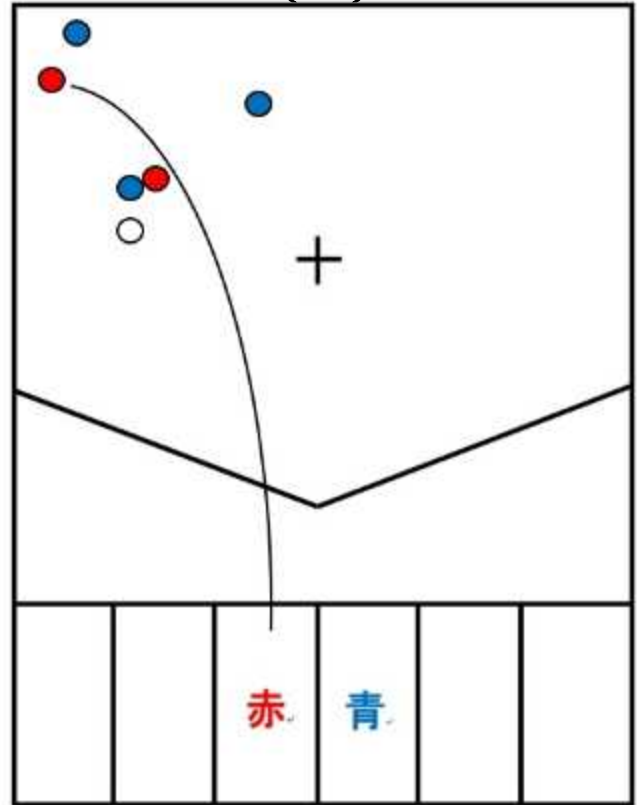
(5)



青が赤よりも近づくことに成功！

3度目の投球で青が赤よりもジャックボールに近づきました。
投球順番が入れ変わります。次に投げるのは赤です。

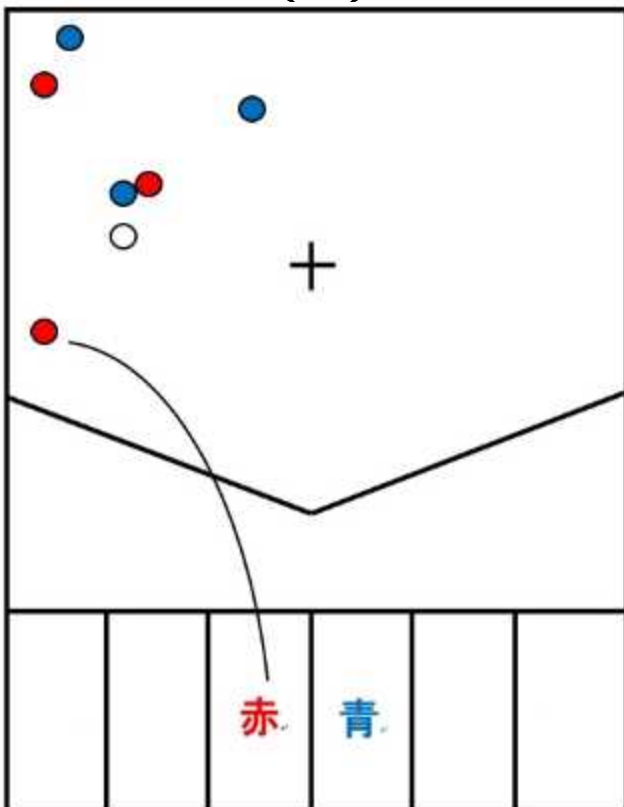
(6)



赤の方が遠いので赤が投げる。

赤はジャックに近づけることが出来ませんでした。
よって続けて赤が投げます。

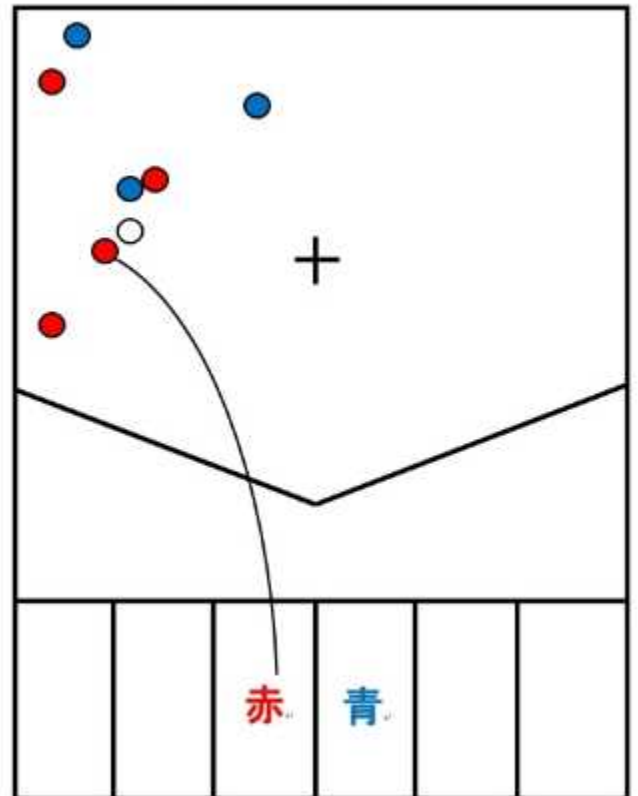
(7)



赤の方が遠いので赤が投げる。

赤3投目です。まだ青の方が近いですね。
よってまた赤が投げ続けます。

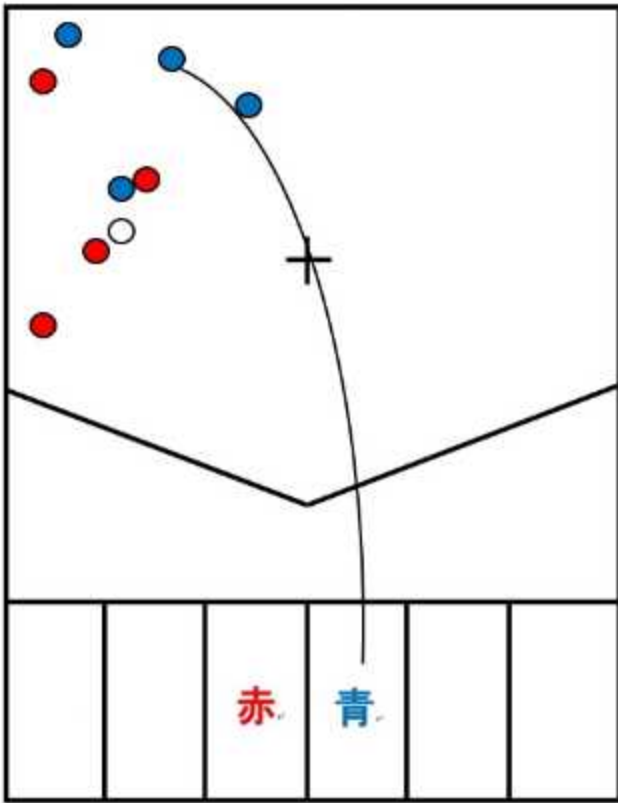
(8)



青が近づけることに成功！

青がジャックボールに近づけることに成功しました。
投球順番が入れ替わります。次に投げるのは青です。

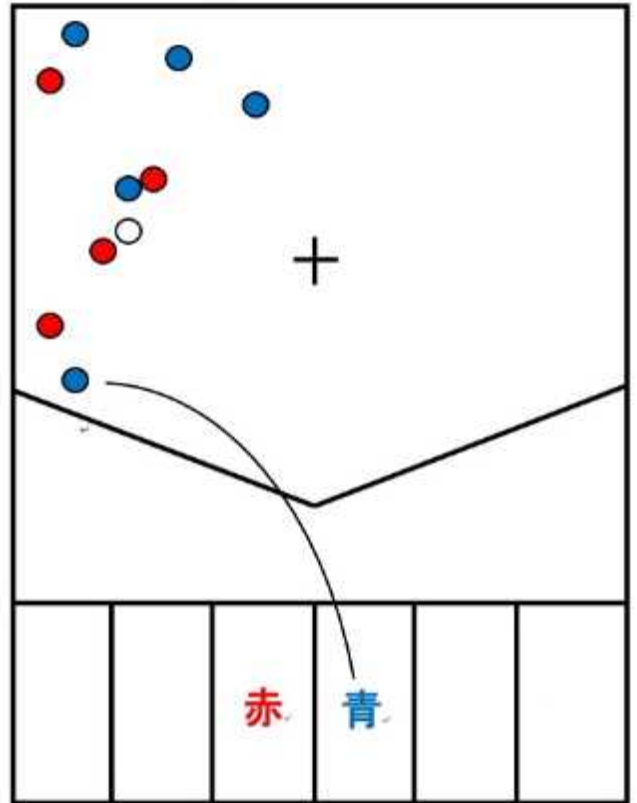
(9)



ジャックボールに遠い青が投げる。

青の4投目です。残念ながら赤より近づけられませんでした。よって続けて青が投げます。

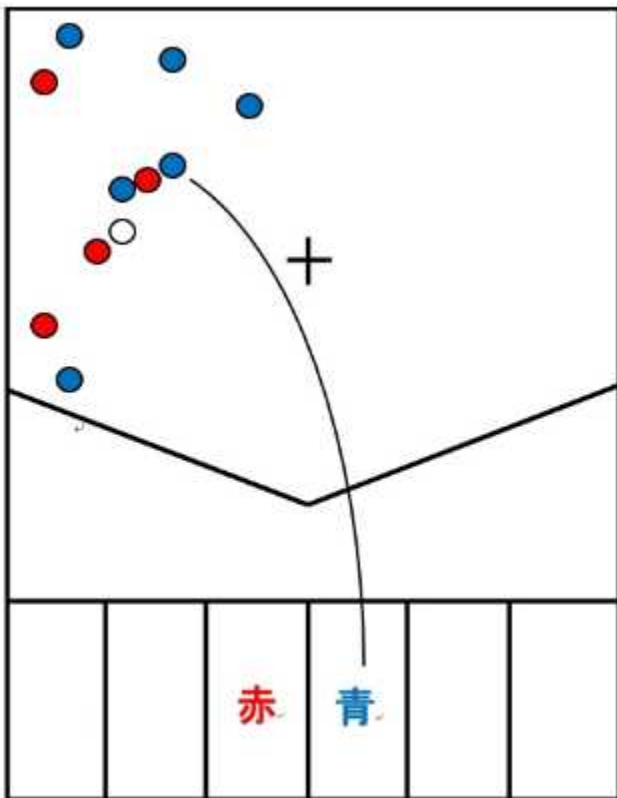
(10)



ジャックボールに遠い青が投げる

青が5投目投げるも、ジャックボールに近いのはまだ赤です。よって青が投げます。

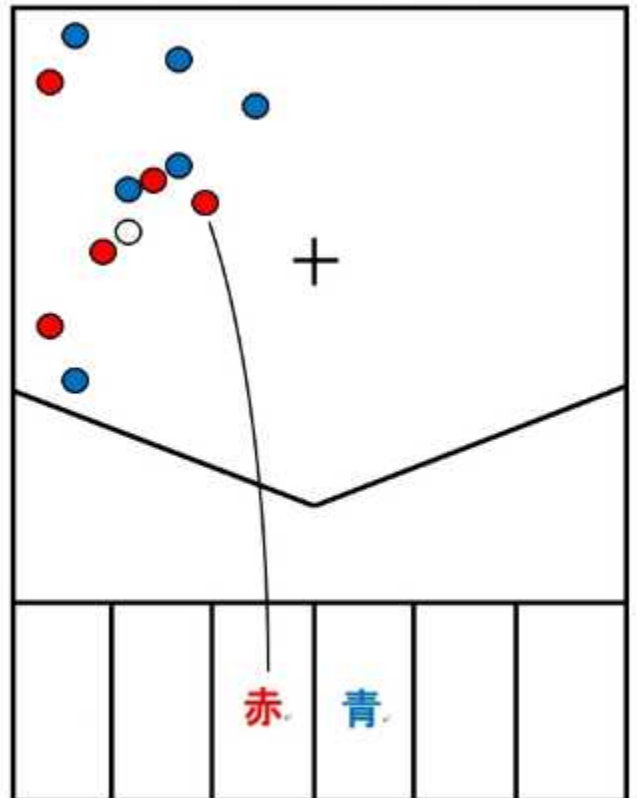
(11)



青の投球終了

青が6球全て投げ終わりました。青は投球終了です。これで終わりではありません。

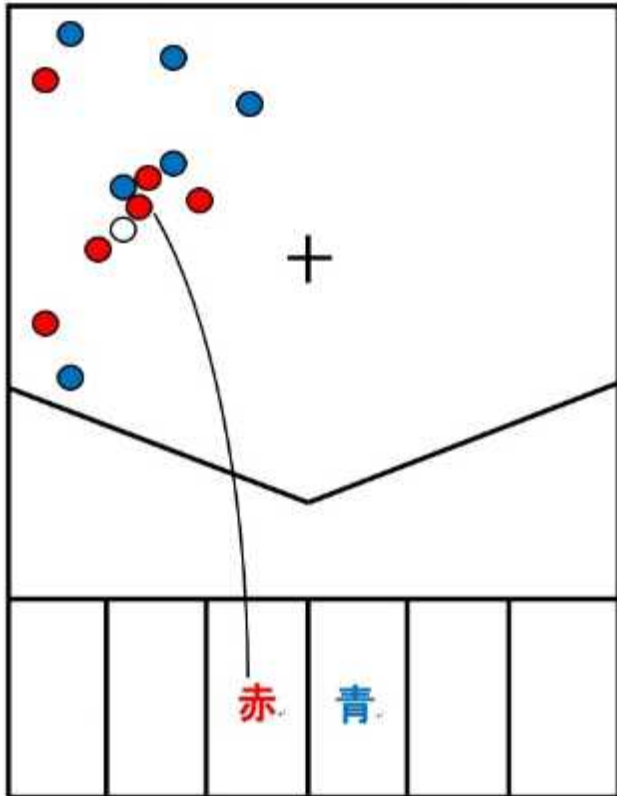
(12)



赤の5投目※持ち球は全て投げる。

赤の5投目です。この時点で赤の勝ちですが、持ち球は全て投げます。

(1 3)



赤と青が全てボールを投げました。これで1エンド終了です。

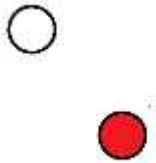
ポッチャではジャックボール投球から赤、青が全て投げ終えるまでを1エンドといいます。

公式戦は4～6エンド行い1試合となります。

赤の6投目で1エンド終了。

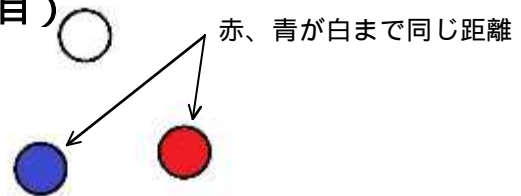
同じ距離になったら次はどっちが投げるの？

(1 投目)



赤が最初に投げました。

(2 投目)



次に青が投げました。同じ距離で止まった！

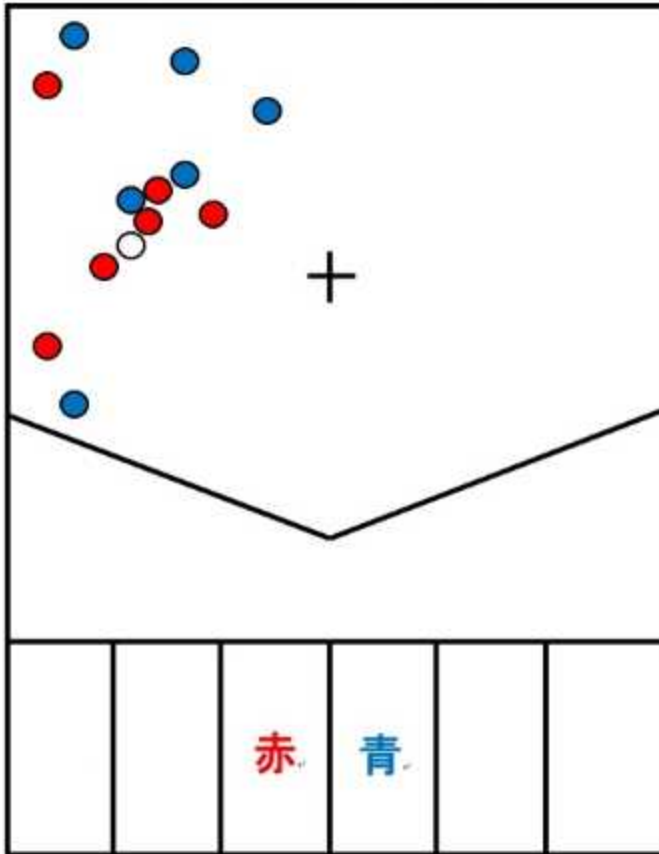
同じ距離にある場合は、最後に投げた人がもう一度投げます。

この場合は最後に投げた青の投球となります。

ポッチャは相手よりもジャックボールに近づくまで投げ続けます。

同じ距離であっても、赤より近くなったわけではないので青が引き続き投げることになります。

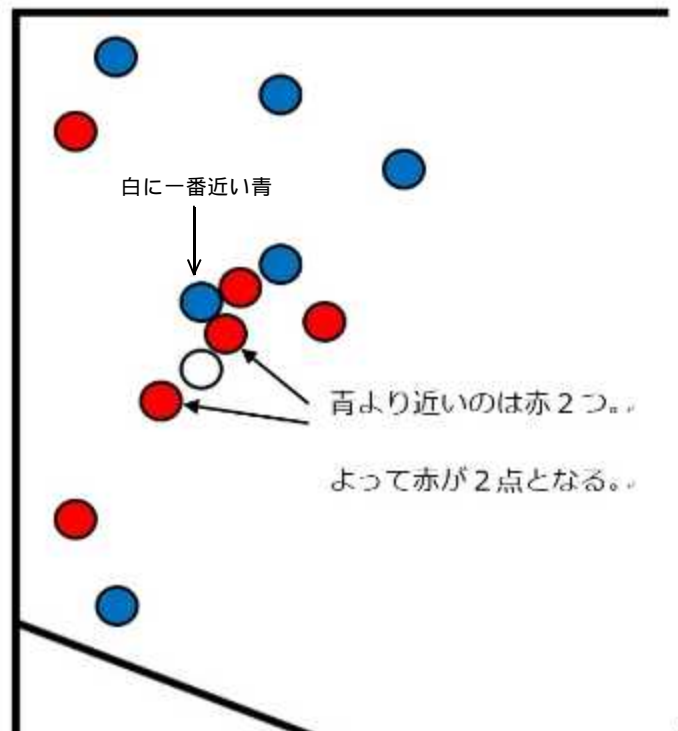
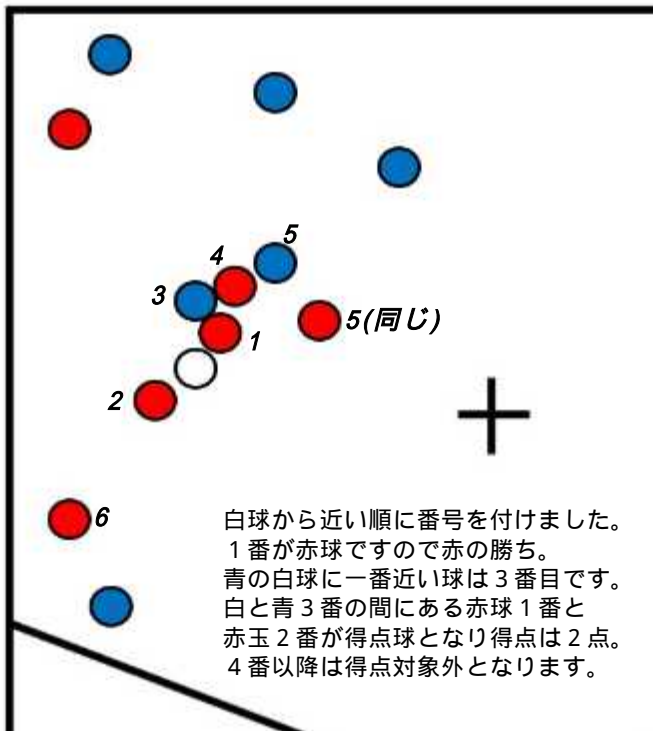
ポッチャの得点計算



エンドが終わると得点数の計算になります。

「青よりも何個近づいたか？」を数えてください。
その個数がそのまま得点になります。

勝敗は白球(ジャックボール)に一番近い球を持つ
チームの勝ちとなり得点できます。



白のジャックボールに近いのは赤ですね。赤の勝ちです。
繰り返しますが得点数は「青よりも何個近づけたか？」で決まります。

青より近いのは矢印のある赤2つです。
よって赤2点となります。

青に得点は入りません。

練習問題

どちらの勝ちで得点は何点？

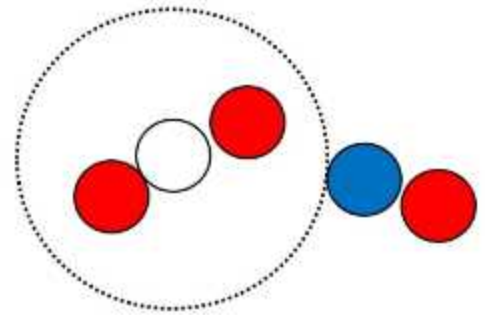
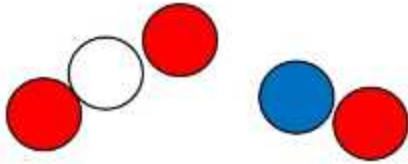
問題 1



(答：赤の勝ちで1点)

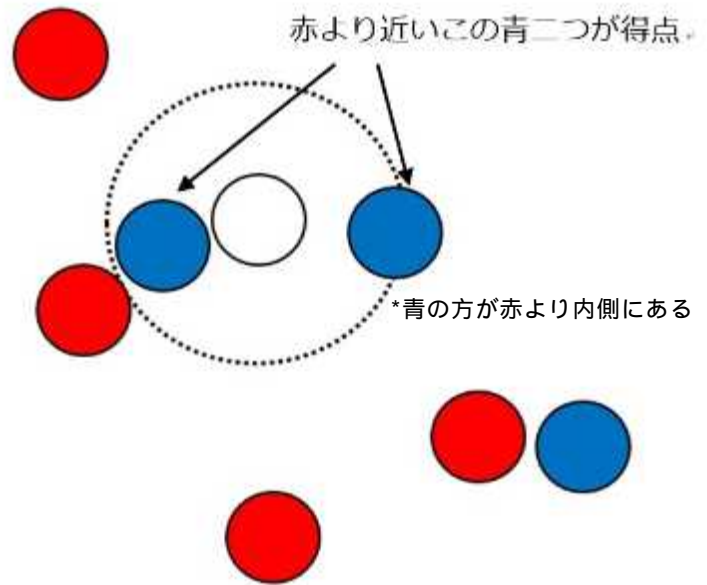
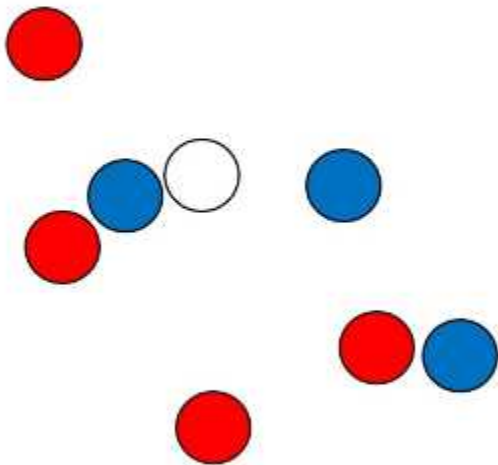
- * 白(ジャックボール)に近い方が勝ち。
- * 敵ボールより何個近づけられたか。
- * その個数が得点。

問題 2



(答：赤の勝ちで2点)

問題 3



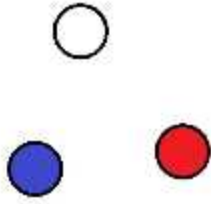
(答：青の勝ちで2点)

- * 白からの距離が赤・青 微妙な時は計測して勝敗を決めます。
- 2色同距離の場合は引き分けとし両チームに1点。

- * 2個目以降で敵ボールとどっちが近いかが判断が難しい場合はメジャー等で計測してください。

問題 4

ジャックボールである白と赤、青が同じ距離

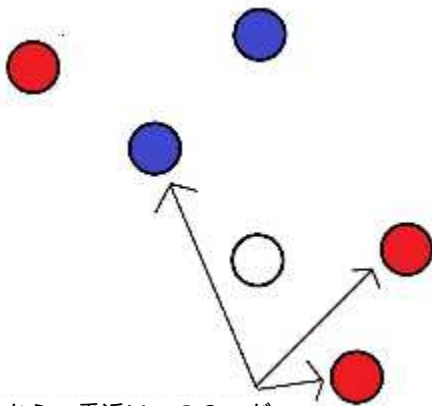


(答：引き分けで両方とも 1 点)

ジャックボールに対して同じ距離にあるので、それぞれに赤1点に青1点です。

問題 5

同じ距離に赤2球、青1球になった場合



白から一番近いこの3つが
いずれも同じ距離

(答：3球それぞれに得点 1)

「赤が2個近いから赤の勝ち」とはならない。
赤が2個なので2点、青は1個なので1点となります。

問題 6

上に乗った場合は？



(答：両方白に接しているので
引き分け 双方得点 1)

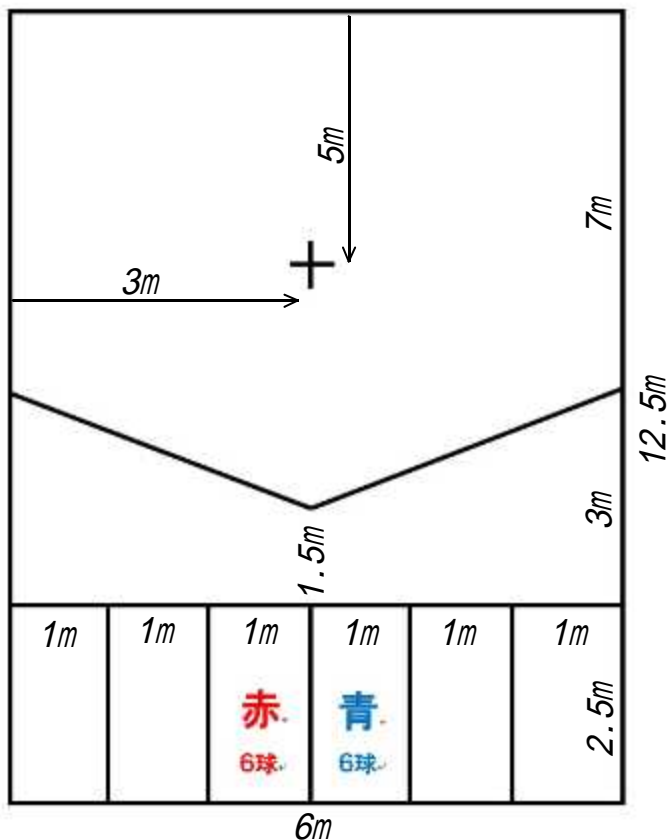
上にあっても考え方は平面と同じ。



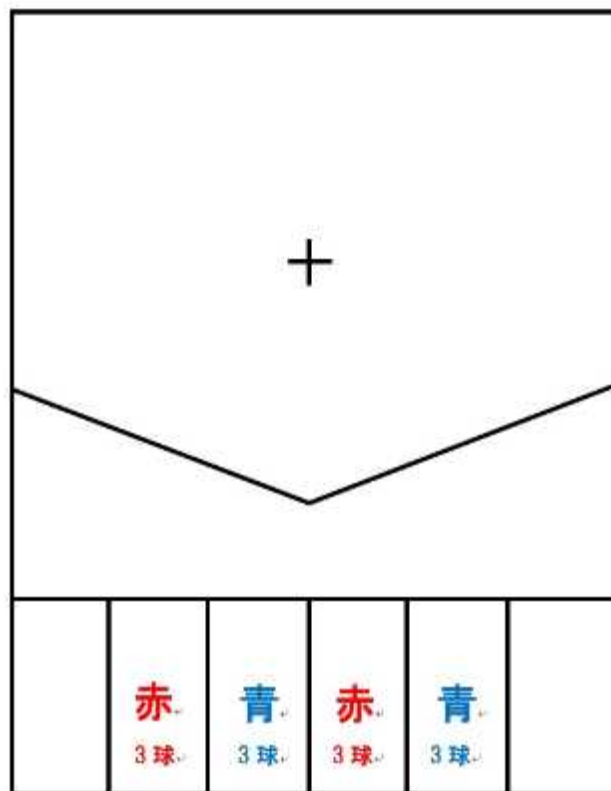
(答：赤は白から離れているので
青の勝ち 青得点 1)

選手の並び方と対戦エンド数

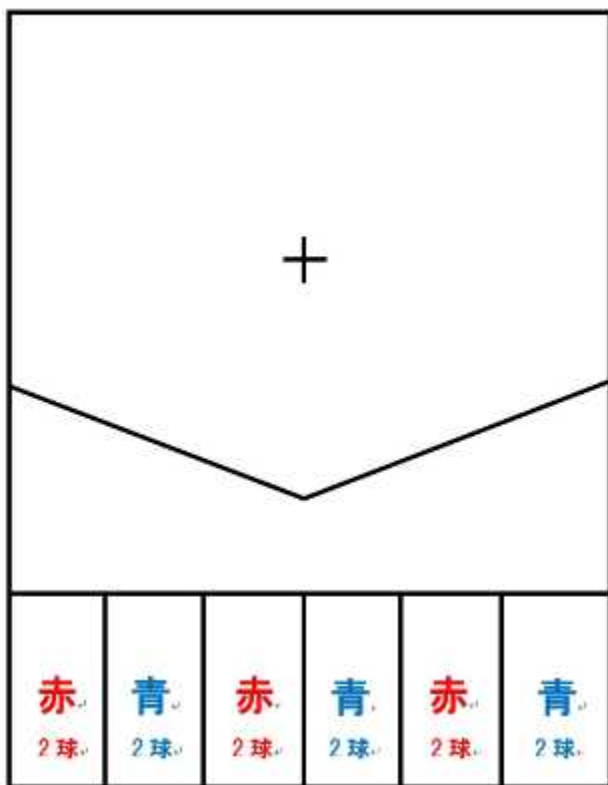
1対1の並び方 ※4エンド行う



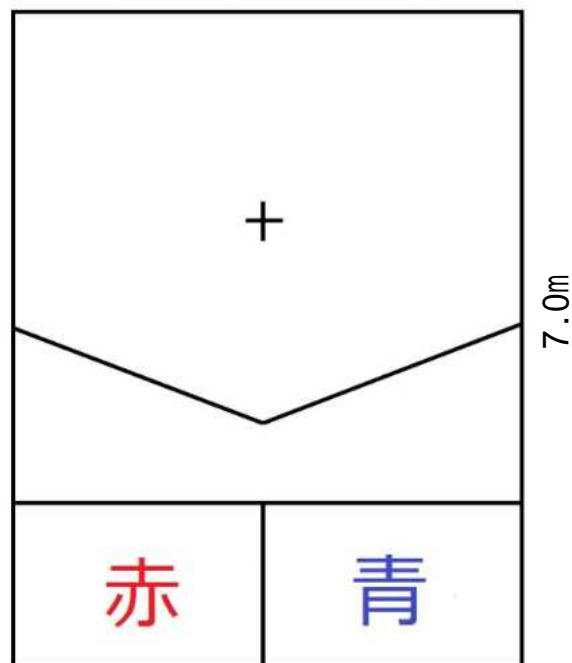
2対2の並び方 ※4エンド行う



3対3の並び方 ※6エンド行う



レクリエーションボッチャ



4.0m × 7.0m程度

レクリエーションボッチャのコートは、状況により自由な大きさでかまいません。

ボックスは左右二等分が使いやすい。

Vラインは初心者なら水平線で充分です。